12月のほけんだより

令和５年12月発行
五日市すみれこども園

早いもので、今年も後１か月となりました。気温もぐっと下がり、冬到来という感じですね。そんな中、子どもたちは戸外遊びや発表会の練習で元気な姿を見せてくれています。しっかり食べて、しっかり動いて、丈夫な体つくりを心掛けたいですね。近場の小中学校でインフルエンザで学級閉鎖が多数起こっている中、すみれのこども達は本当に元気です。しかし、鼻水や咳が止まらないこども達が増えているのも確かです。症状が悪化する前に、受診をしたり安静・休息をとることも大事です。

≪１２月の健康目標≫

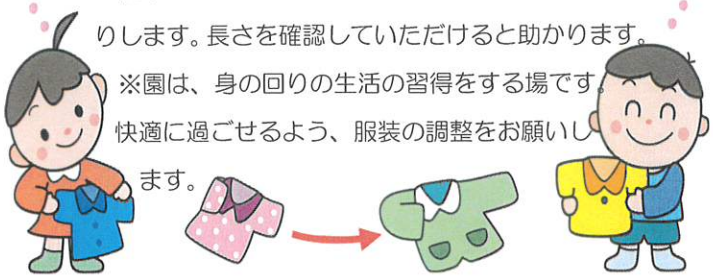
冬の感染症を予防する

≪１１月の感染症情報≫

・コロナウィルス…２名・アデノウィルス…２名
・インフルエンザ…１名・突発性発疹…３名

園での服装について

・園は床暖房がついているので、厚手のトレーナーなどは熱がこもってしまいます。園庭に出る際は上着を着ますので、中は薄着にするようにしましょう。
・下着は、薄手のシャツにしましょう。ロンパースは、着脱を練習するためには不向きです。
（厚手の下着では動きにくい事があります。）
・袖やズボンが長いと、危険だったり活動を妨げたりします。長さを確認していただけると助かります。
※園は、身の回りの生活の習得をする場です。快適に過ごせるよう、服装の調整をお願いします。



≪保健教室情報≫

先日、ゆり組・ばら組の園児さんに保健教室「正しい手洗い」を行いました。楽しく正しく手洗いが出来るように、いろんなポーズの手洗いを一緒にしています。パンフレットも持ち帰ってもらったので、家でも正しい手洗いをしてみてくださいね。12月にはちゅーりっぷ・ひまわり・さくら組でも行う予定です☆

知っておこう　お う吐物の処理

冬場に流行するウィルス性胃腸炎は、ノロウィルスやロタウィルスなどによって感染します。家庭でも二次感染予防のために、おう吐物の処理にご留意ください。

※園内でおう吐があった場合、二次感染予防のために、おう吐物のついた服などは洗わずにビニール袋に密閉して返却することになっていますので、ご了承ください。

① 窓を開けて使い捨ての手袋とマスクを着け、使い捨ての布などでおう吐物を周辺からふき取る。
② 次亜塩素酸ナトリウムを薄めた消毒液で、おう吐物はすべてポリ袋に入れ、それらは消毒液をかけてから密封して捨てる。
③ おう吐物の付いた服は、85℃以上の熱湯に１分間つけてから洗濯する。乾燥機にかけるとなおよい。

小児救急でんわ相談

急な発熱・頭をぶつけた・嘔吐、けいれんなど　判断に困ったら

＃８０００

年末年始の急病は？

年末年始は、ほとんどの病院が休診になります。お子さまの急な発熱やケガに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診察時間と休診日を確認しておきましょう。また、帰省先や外出先の救急病院の情報も把握しておくと安心です。